

宮城から世界にはばたくエレクトロニクス企業へ

(提案公募型技術開発事業)

株式会社ワイドテクノ

事業概要

当社は、平成3年に設立。エレクトロニクス部品用材料の機械加工、セラミックス粉末加工、金属粉末加工、電気電子部品組立等に至るまで幅広い事業を展開しています。平成16年には、「新商品（非破壊糖度計）の開発による経営基盤の強化」をテーマに宮城県の経営革新計画の承認を得たほか、平成20年には、タイ工場を本格稼働させるなど国内に留まらず海外展開も視野に入れて積極的に事業拡大を推進しています。

その後、ISO9001:2008認証取得、雁原（がんばら）第2工場や粉末加工工場を増設しました。

平成27年には「次世代育成支援対策推進法」に基づく一般事業主行動計画を策定し、社員が仕事と子育てを両立できる働きやすい職場を目指すなど、社内外における環境整備の充実を図っています。

平成28年には、半導体の小型、軽量、多機能化等に対応する高機能半導体の多品種少量生産のニーズを踏まえ、これらを効率よく生産することができる「ミニマルファブシステム」の構想のもと、磁場重畳型誘導放電法（ヘリコンスパッタ）を用いた成膜技術をミニマルファブ装置に適用。本装置1台で多層膜の成膜を可能にするミニマルファブ用超高速マルチスパッタ装置の開発をすべく [提案公募型技術開発事業](#) を活用して申請した当社の研究開発事業が経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業（通称「サポイン事業」）に採択されました。

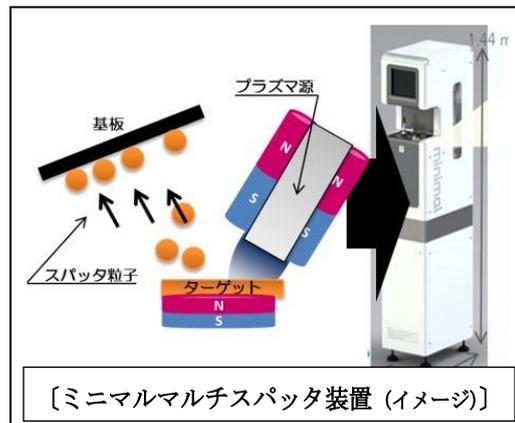
現在、当社と東北大学、誠南工業株式会社との産学連携により、多層膜形成技術をもちいた擬似SOC技術やMEMS・LSIの高機能化を可能とし、社会的ニーズの強い医療、バイオ、自動車などの半導体の新アプリケーション創出に向け精力的に取り組んでいます。

企業の声

これまでもお客様のニーズに迅速に応えることを信念に、当社の技術力向上を図ってきました。

サポイン事業では東北大学の高橋准教授、誠南工業株式会社、産業技術総合研究所等のアドバイザーも含めた産学連携により、自社の持つ技術力をフルに活かし、「ミニマルファブ用超高速マルチスパッタ装置」の早期製品化を目指し、日々奮闘しております。

今後もご助言よろしくお願いたします。



〔ミニマルマルチスパッタ装置（イメージ）〕

企業概要

代表者：代表取締役 千葉 隆富

住所：加美郡加美町字雁原501

電話：0229-63-6909

E-mail：info@wide-techno.co.jp

URL：<http://www.wide-techno.co.jp/>

従業員：128名

業種：製造業

主要事業：電気電子部品組立・機械加工



〔本社・粉末加工工場〕

[提案公募型技術開発事業](#)は、国等の提案公募型技術開発資金活用に向けたテーマ発掘や研究体制の構築などをはじめとして、産学連携共同研究体の申請に係る支援から、社会に有用な新技術・新商品開発・実用化等に至るまで、総合的なコーディネート支援を行う事業です。